

# きゅうしょくだより

れいわ ねん がつ  
令和8年1月 No.9  
おおさか し りつおおすみひがししょうがっこう  
大阪市立大隅 東 小学校  
はっこう ひがしよどがわく えいようきょうしよくいん  
(発行：東 淀川区栄養教 職員)

## ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん 全国学校給食週間について知ろう

わたしたちがまいにちた きゅうしょく  
毎日食べている給食は、ごはんやパンに さかな にく ほうふ やさい ぎゅうにゅう  
魚、肉、豊富な野菜、牛乳、そして  
くだものがつくなど、えいよう  
栄養バランスのよい食事です。

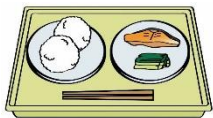
せんそう  
戦争などによって中絶されていた給食が再び始まったことを記念して、「全国学校給食  
週間」が定められました。ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん  
全国学校給食週間を通して、給食の歴史を知り、いきものいのち  
生きものの命をいただくことや給食に関わる人たちのことなど、まいにちた きゅうしょく  
毎日食べている給食について考えてみましょう。

## がっこうきゅうしょく れきし 学校給食の歴史を知りましょう

ふゆやす かき  
冬休みと重なるので、  
1か月後の1月24日から30日ま  
での1週間は「全国学校給食週間」  
と定め、1月24日を「給食  
記念日」としました。

めいじ ねん  
明治22(1889)年

やまがたけん ひる も こ  
山形県で昼ごはんを持って来られない  
子どもたちのために昼ごはんを出したこ  
とが、がっこうきゅうしょく はじ  
学校給食の始まりといわれてい  
ます。その後、こ にっぽんじゅう  
日本中に  
ひろがっていきました。



しょうわ ねん  
昭和21(1946)年12月24日

がっこうきゅうしょくかんしゅ ひ  
〔学校給食感謝の日〕  
せんご きそふ だっしふんにゅう  
戦後、アメリカから寄贈された脱脂粉乳や  
こむぎこ つか きゅうしょく ていきょう  
小麦粉を使った給食が提供されました。



しょうわ ねん  
昭和16(1941)年ごろ～

せんそう はじ しだい た ふそく  
戦争が始まると、次第に食べものが不足  
したため給食を中絶せざるを得ない  
じょうきょう  
状況になりました。

げんざい きゅうしょく  
現在の給食

しょうがくせい ちゅうがくせい けんこう まも せいちょう  
小学生や中学生の健康を守り、成長するため  
ひつよう えいようそ  
に必要な栄養素をバランスよくとる  
ことができるようにかんが  
考えられています。給食を通して、食につい  
てまな きかい  
学ぶよい機会となっています。



## がつ こんだて 1月の献立より

大切に食べよ



りょうり ねが  
～おせち料理にこめられた願い～



しょうがつ ことし けんこう しあわ す  
正月には、「今年も健康で幸せに過ごせます  
ように」と願って食べる料理がたくさんあります。

1月13日(火) ごまめ

たづく よ こめ しょくもつ ほうさく ねが  
「田作り」とも呼ばれて、米や食物の豊作を願う。



1月27日(火) 紅白なます



しろいろ あかいろ みずひき い み  
だいこんの白色とにんじんの赤色で、水引を意味して、  
しんねん いわ  
新年を祝うめでたさを表す。

くろまめ に  
黒豆の煮もの



「まめめしく(まじめによく)働けますように」と願う。

1月29日(木) くりきんとん



ことし ゆた せいかつ おく ねが  
「今年も豊かな生活が送れますように」と願う。

## きゅうしょく で いま しゅん やさい 給食に出る今が旬の野菜

★みずな★

むかし きょうと ふ さいばい きょう やさい  
昔から京都府で栽培されていた京野菜です。

さむ きび あき お ふゆ しゅん  
寒さが厳しくなる秋の終わりから冬にかけて旬

(たくさんとれて、おいしい時期)をむかえ、

きょうと ふ みせ で  
京都府では「みずなが店に出るようになると、

ふゆほんばん  
冬本番」といわれています。

1月20日(火) みずなの煮びたし

